

# わかりやすい本 (多言語電子絵本)

日本の絵本や海外の昔ばなしなどを、様々な外国語に翻訳した電子絵本です。日本で暮らす、外国にルーツを持った方（日本語を母国語としない方）が読みやすい本を少しずつでもそろえていくことが図書館に望まれています。

「多言語絵本の会 RAINBOW」のウェブサイトで色々公開されています ▶

<https://www.rainbow-ehon.com/>



# 読みやすさをつくる道具

※リーディングトラッカーまたはリーディングルーラーといいます。

読む行の両端の行を隠すタイプや、読む行の次の行にカラーラインを当て、読む行を分かりやすくするタイプがあります。読む行を拡大できるルーペのようなタイプもあります。

行が強調されることで、集中して読みやすくなります。

# 手話DVD

生まれつき、あるいは幼い頃から聴覚に障害があり、手話という言葉を母語にしている人のことを「ろう者」といいます。

「ろう者」にとって、手話を使った読書の可能性はこれからますます広がっていきませんが、まだそういった映像メディアは出版されている点数が少ないのが現状です。

# 読書バリアフリーについて知る図書

## 『読書バリアフリー』

### — 見つけよう！自分にあった読書のカタチ —

読書のバリアフリーについて詳しく知りたい人は、まず、この本を読んでもみましょう！この本では、一人ひとり異なる「読みやすさ」「わかりやすさ」を考えるヒントを示すとともに、バリアフリー図書を豊富な写真入りで紹介しています。

# マルチメディア DAISY図書

DAISYとは、Digital Accessible Information System（アクセシブルな情報システム）の略です。

マルチメディアDAISY図書は、さまざまな立場の人がアクセスしやすいように編集されています。



バリアフリー図書紹介動画

# 映像でわかりやすい！ 「バリアフリー図書紹介動画」

文字・活字文化推進機構のYouTubeチャンネルで公開しています。

<https://youtu.be/cLdxAiBfbXM>

